

<セミナーのご案内>

# こうすれば防げる品質・検査偽装

2018/4/19 [木] 14:00-17:15

主催：KPMGコンサルティング株式会社、ベーカー&マッケンジー法律事務所（外国法共同事業）

## ごあいさつ

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

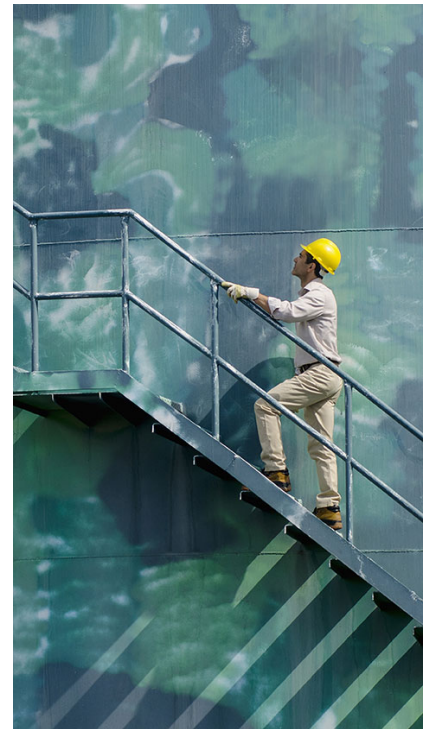
品質・検査偽装行為の背景には、取引先からの原価低減要請や厳しい納期要求、海外中心の生産体制へのシフト等の外的環境要因に加え、そうした環境変化にキャッチアップしきれない組織・人材等の内的問題が散見されます。

こうした各課題に、その場その場で対応しながら長年積み重ねてきた実務を、自発的に見直すことは容易ではありません。一方、いざ、偽装行為が発覚すれば、当該行為の実態・影響・原因等に関する調査をはじめ、関連製品の出荷停止措置、取引先に対する賠償、各種メディア対応、IR対応、従業員への説明等、対応しなければならないことが同時に多数発生します。

品質管理・保証を徹底することで発生を防止することが最良であることは当然ですが、すでになにかしらの課題が発生している場合にも、取引先や当局等、外部からの指摘ではなく社内で発見することにより、一定のリスクコントロールが可能になります。

本セミナーでは、米国司法省管轄の企業犯罪における実務経験、とりわけ、米国司法省との司法取引の経験を多数有する、ベーカー&マッケンジー法律事務所の井上朗弁護士とともに、KPMGのコンサルタントが、品質・検査偽装により惹起されるリスクに加え、品質保証に関する先端的知見から偽装行為の早期発見、発見後の危機対応、再発防止策の策定・導入における各論点等につき解説します。

時節柄ご多用とは存じますが、何卒ご出席賜りますようお願い申し上げます。



## 開催概要 （プログラムは裏面をご覧ください）

開催日時	2018年4月19日（木） 14:00-17:15（13:30受付開始）
会場	あずさ監査法人 東京事務所（飯田橋）3階研修室 新宿区津久戸町1-2 あずさセンタービル
対象者	品質管理、法務・コンプライアンス、経営企画、リスク管理部門の方
定員	100名 ※定員に達し次第、締め切りとさせていただきます。あらかじめご了承ください。
受講料	無料
申込方法	下記URLよりお申込みください。 <a href="http://kpmg.com/jp/0419-tks">kpmg.com/jp/0419-tks</a> ※開催の1週間前までに「受講票」をメールにてお送りいたします。



### [アクセス]

JR「飯田橋」駅東口・西口より徒歩8分  
東京メトロ「飯田橋」駅 B4b出口またはC1出口より徒歩3分

※自然災害等が発生した場合には、開催を延期または中止する場合があります。  
※個人および同業の方のお申込みはお断りする場合があります。

## プログラム

14:00-14:10	ごあいさつ
14:10-14:40	<b>品質・検査偽装と米国における刑事責任</b> 米国司法省管轄の企業犯罪における実務経験、とりわけ米国司法省との司法取引をはじめとするDefense Counselとしての実務経験を踏まえ、品質・検査偽装にかかる米国における刑事責任について解説します。 ベーカー・マッケンジー法律事務所 パートナー／弁護士 井上 朗
14:40-15:10	<b>性能偽装問題の発覚から調査実務まで</b> 性能偽装に関する疑義が生じた企業の調査・危機対応を支援してきた経験から、調査の進め方や着眼点等について解説します。
15:10-15:40	<b>危機対応におけるプロジェクトマネジメント</b> 危機発生時には調査はもちろん、従業員や取引先、当局等を含む社内外関係者とのコミュニケーション、マスメディア対応や事業継続の確保等、複数のタスクが同時多発的に発生します。それらを漏れなく円滑に処理するためのプロジェクトマネジメントについて解説します。
15:40-16:00	休憩
16:00-16:30	<b>自動車・航空機の事例から紐解く、品質問題の未然防止に必要な品質保証体系の再点検</b> 品質問題の背景には、それを防止するための品質保証体制の不備・経年劣化があります。品質保証体制の改善プロジェクトに数多く携わってきた経験から、見直し・改善方策について解説します。
16:30-17:00	<b>再発防止に向けた品質保証コンプライアンス体制の再構築</b> ひとつの問題の背景には、企業風土や統制システムの不備・劣化等、別の問題の発生につながり得る病根が隠れています。テクノロジーの活用等を含む、再発防止に向けた必要な施策について解説します。
17:00-17:15	質疑応答

## メインスピーカーのご紹介

### ベーカー・マッケンジー法律事務所 パートナー／弁護士 井上 朗

15年以上にわたり、米国司法省管轄の企業犯罪における実務経験を有し、Defense Counselとして日本企業の弁護活動にあたる。また、17年以上にわたり、クロスボーダー性の高い独占禁止法・競争法案件に一貫して対応してきており、これら分野で国内外の企業および政府関係者から高い評価を受けている。日本企業を代理した国際カルテル案件のLead Counsel経験は10年以上に及ぶ。

## お問合せ先

KPMGコンサルティング株式会社  
[ 担当：田口 ]  
T：03-3548-5307  
E：kc@jp.kpmg.com  
www.kpmg.com/jp/kc

ご提供いただく個人情報は、当法人のHPに掲載している個人情報保護方針（<http://www.kpmg.com/jp/privacy>）に基づき、①当法人および関連グループからの有益な情報の提供（サービスのご案内、メールニュースの配信、ニュースレターの配送、セミナー・イベントのご案内や参加のご確認など）、②当法人および関連グループへのお問合せに関する回答、等に利用させていただく場合がございます。なお、本件に関するお問合せは、kc@jp.kpmg.comまでお願いいたします。

© 2018 KPMG Consulting Co., Ltd., a company established under the Japan Company Law and a member firm of the KPMG network of independent member firms affiliated with KPMG International Cooperative ("KPMG International"), a Swiss entity. All rights reserved. The KPMG name and logo are registered trademarks or trademarks of KPMG International.